

新大阪駅車内点検外注化に 対して申し入れる！

6月13日、「新大阪駅車内点検外注化に伴う業務執行体制の見直し」に関して、関西支社に対して申し入れを行いました。以下、申し入れの概要です。

東海旅客鉄道株式会社関西支社長 田中 守 殿

1. 新大阪駅において、8月1日から車内点検業務が外部（全日警）に委託されると聞いているが間違いはないか。
2. 委託される業務内容の詳細と作業手順について明らかにすること。
3. 新大阪駅社員と委託会社社員との共同作業となるが、その業務の「区別」「線引き」「指示・命令」について明らかにすること。また、異常時等の場合に対する取り扱いについての詳細を明らかにすること。
4. 列車遅延が発生した場合は、新大阪駅社員、委託会社社員はどのように対応するのか明らかにすること。
5. 昨年、新幹線車両検査の外部委託を巡り、東京と大阪両労働局から不適切な点（偽装請負の疑い）があったとして行政指導を受けている。今回は運輸職場における社員と委託会社社員との共同作業となり、かつ乗客対応や列車遅延等、突発的な事象が多々発生する業務である。それらの対応について、会社として不適切な問題を発生させないための対応を、具体的にどのように考えているのか明らかにすること。
6. 外部委託によって作業が大幅に変更となるため、関係する社員への説明及び教育について全社員が参加できるように確実に実施すること。